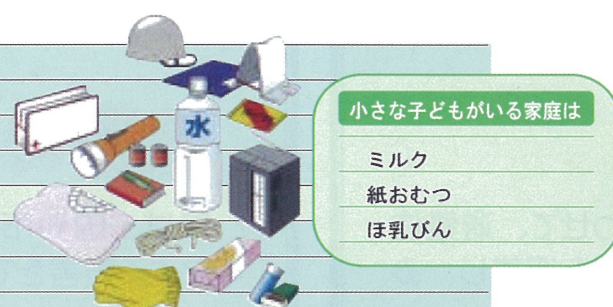


日頃からの備えとして

地震などの災害に対する日頃からの備えは、武力攻撃や大規模テロなどが発生し、避難をしなければならぬような場合においても役立つものと考えられます。

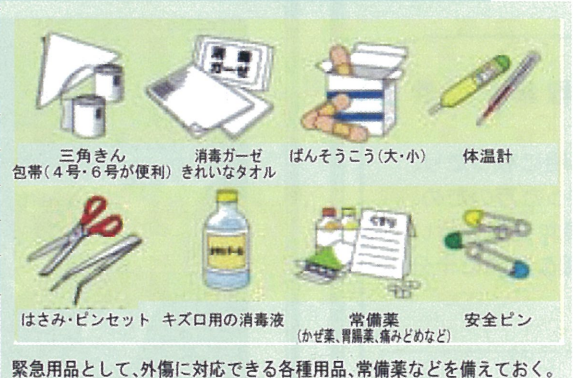
非常持ち出し品

- 携帯用飲料水
- 食品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品(預金通帳、印鑑、現金など)
- パスポートや運転免許証
- 緊急用品
- ヘルメット、防災ずきん
- 軍手(厚手の手袋)
- 懐中電灯
- 衣類(セーター、ジャンパー類)
- 下着
- 毛布
- 携帯ラジオ・予備電池
- マッチ、ろうそく(水にぬれないようにビニールでくるむ)
- 使い捨てカイロ
- ウエットティッシュ
- 筆記用具(ノート、えんぴつ)



小さな子どもがいる家庭は

- ミルク
- 紙おむつ
- ほ乳びん



はさみ・ピンセット キズ用の消毒液 常備薬(かぜ薬、胃腸薬、痛みどめなど) 安全ピン
緊急用品として、外傷に対応できる各種用品、常備薬などを備えておく。

さらに、新聞紙や大きなゴミ袋は、防寒や防水に役立ちますので、備えておくとういでしょう。

数日間を自足できるようにするための備蓄品(3日分が目安)

普段使っている物と同じ物を用意しておくとう便利です。

- 飲料水 9リットル(3リットル×3日分)
- ご飯(アルファ米*) 4~5食分
- ビスケット 1~2箱
- 板チョコ 2~3枚
- 缶詰 2~3缶
- 下着 2~3組
- 衣類 スウェット上下、セーター、フリースなど

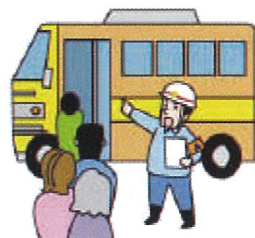


*アルファ米…一度炊いた米を乾燥させたもので、お湯や水を注ぐだけで食べられ、非常食としても活用できる。

みなさんへご協力をお願い

住民の避難や被災者の救助などに関し、みなさんのご協力が必要です。こうした場合には、次のようなお願いをすることがあります。(ご協力は任意であり、強制はいたしません。)

ご協力いただくみなさんの安全確保には、十分配慮いたします。



避難住民の誘導への協力



被災者の救援への協力



消火、負傷者の搬送、被災者の救助への協力



保健衛生の確保への協力



このマークは、国民保護の措置を行う人や車両などを識別するための国際的な特殊標章です。

発行 愛知県 防災局 防災危機管理課
電話 052-954-6143 (ダイヤルイン)
FAX 052-954-6911
E-mail bosai@pref.aichi.lg.jp

愛知県の国民保護 <http://www.pref.aichi.jp/bousai/kokuminhogo/top/kokuminhogo-top.htm>

平成21年1月発行

武力攻撃や大規模テロから身を守るために

—愛知県の国民保護—

はじめに

県では、平成18年2月に「愛知県国民保護計画」を作成しました。この計画は、外部からの武力攻撃事態等から、住民のみなさんの生命・身体・財産を保護するとともに、その被害や社会生活などに及ぼす影響を最小にすることを目的としたものです。



国民保護計画が対象とする事態

武力攻撃事態

武力攻撃が発生した事態又は武力攻撃が発生する明白な危険が迫っていると認められるに至った事態をいいます。

緊急処理事態

武力攻撃の手段に準ずる手法を用いて、多くの人を殺傷する行為が発生した事態、又はその行為が発生する明白な危険が迫っていると認められるに至った事態で、国家として緊急に対処することが必要な事態をいいます。

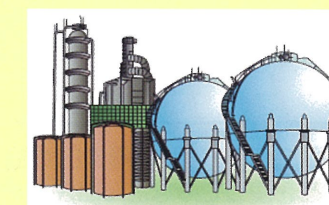
着上陸侵攻

ゲリラや特殊部隊による攻撃

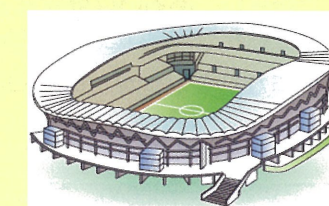
弾道ミサイル攻撃

航空攻撃

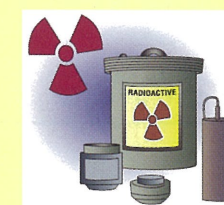
石油コンビナート施設等の爆破



大規模集客施設等に対する攻撃

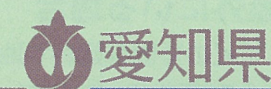
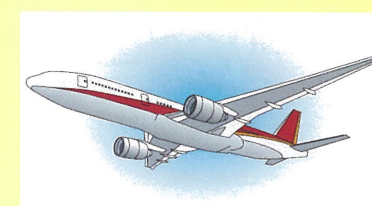


NBC攻撃



N(Nuclear:核)
B(Biological:生物剤)
C(Cheical:化学剤)
を用いた兵器による攻撃

航空機等による自爆テロ



住民のみなさんを保護するために

国や県、市町村そして関係機関が行う避難・救援・被害の最小化のしくみは次のようになります。

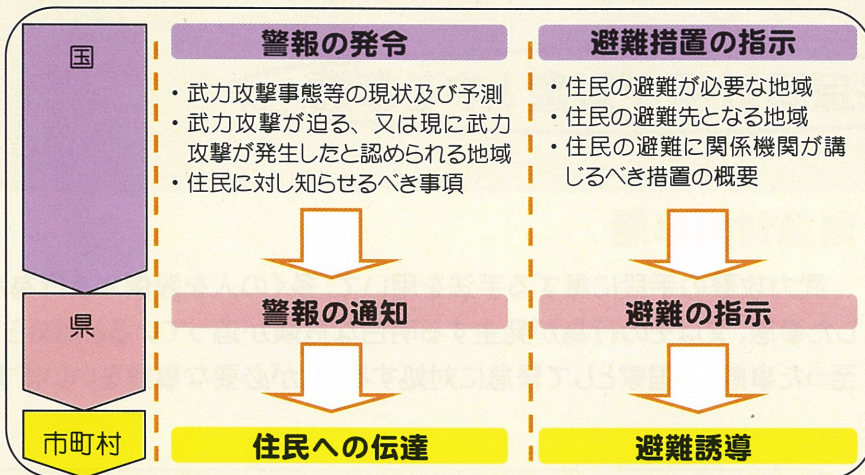
避難

県は、国からの警報、避難措置の指示を受け、市町村や関係機関に警報の通知や避難の指示を行います。これを受け、市町村は防災行政無線などを使用して、みなさんに伝達します。

ただちに避難してください。

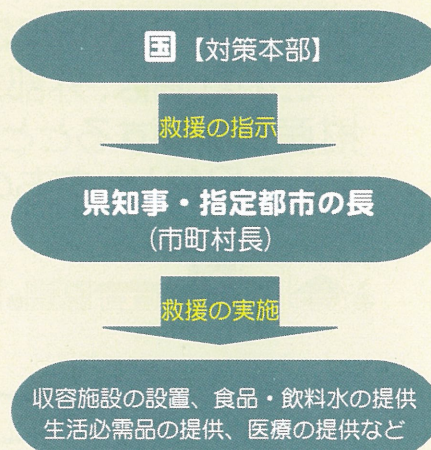


避難が必要な地域では、情報をお伝えするとともに、避難の誘導を行います。指示に従って、落ち着いて行動しましょう。



救援

県は、市町村や日本赤十字社と力を合わせて、避難住民の救援活動を行います。また、安否情報を収集し、みなさんからの問い合わせにお答えします。



安否情報の収集や提供

家族が行方不明になったり、離ればなれになった方のため、安否情報の収集や提供を行います。（個人情報の保護に十分配慮します。）



被害の最小化

県は、国や市町村、関係機関と協力して、武力攻撃等による被害をできるだけ小さくします。



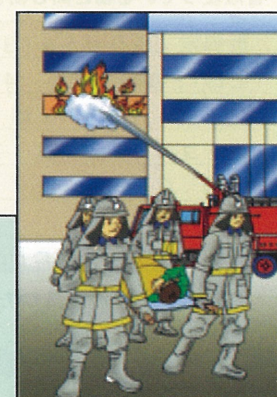
ダムや発電所などの施設の警備



放射性物質などによる汚染の拡大を防止



警戒区域を設定



消防活動

警報が発令されたら



武力攻撃や大規模テロが迫ったり、発生した地域には、市町村からサイレンなどを使ってみなさんに注意を呼びかけることとしています。

また、テレビやラジオの放送や広報車両などを通して、どのようなことがどこで発生し、あるいは発生するおそれがあるのか、さらに、みなさんにどのような行動をとっていただきたいのかといった内容をお伝えします。

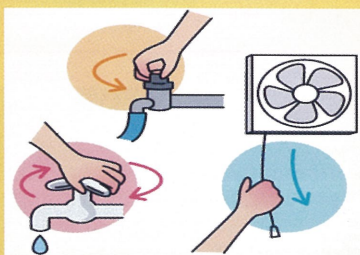
避難が必要な地域には、同様の方法で避難を呼びかけます。

屋内にいる場合

- ・ドアや窓を全部閉め、ガス、水道、換気扇を止めましょう。
- ・ドア、壁、窓ガラスから離れて座りましょう。

屋外にいる場合

- ・近くの堅固な建物や地下街など屋内に避難しましょう。
- ・自家用車などを運転している場合は、できる限り道路外の場所に車両を止めてください。



避難の指示が出されたら

避難が必要な地域には、知事が避難の指示を行います。避難には、屋内への避難、近隣の避難施設への避難、市町村や県の区域を越えた遠方への避難などが考えられます。

避難の指示が出された場合は、指示に従って落ち着いて行動しましょう。

避難に際し、ご注意ください

- ・丈夫な靴、長ズボン、長袖シャツ、帽子などを着用し、非常持ち出し品を持参しましょう。
- ・パスポートや運転免許証など、身分を証明できるものを携行しましょう。
- ・家の戸締まりをし、近所の人に声をかけましょう。
- ・避難の経路や手段などについて、県や市町村からの指示に従い適切に避難しましょう。

